

令和7年度農福連携技術支援者育成研修開催要領

- 1 目的 農業の雇用人材の確保にとどまらず、農業経営の成長につながる農福連携の取組を推進するため、農業現場において、農業者、就労系障がい福祉サービス事業所の職業指導員等、障がい者本人の三者に対し、実践的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」の育成研修を開催する。
- 2 主催 北海道(農政部農業経営局農業経営課)
- 3 受講者、定員 福祉関係者、農業関係者、行政担当など 20 名
- 4 受講条件
 - ・修了試験を含むすべての研修課程を受講できる者
 - ・「北海道農福連携技術支援者リスト」に登録、公表が可能で、公表後は道内関係者の依頼に応じてアドバイス活動を実施できる者
- 5 内 容

【eラーニング】農林水産省が作成した研修動画の視聴(期間:10月10日(金)~10月24日(金))

- (1) 農福連携の概論に関すること(1コマ)
- (2) 社会福祉や障がい者雇用・障がい福祉サービス事業等に関すること(4コマ)
- (3) 農業や農業経営等に関すること(6コマ)

研修動画は1コマ1時間 30分(一部1コマ3時間)
eラーニングに関する確認テストの提出をもって受講完了とする。

【実地研修・グループワーク】

日時	場所	内容	講師
10月28日(火) 9:00~16:30	旭川市農業センター (旭川市神居町雨紛7)	障がい特性に対応した農作業支援技法(グループワーク)	名寄市立大学 小泉隆文 准教授
		農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法(座学)	一般社団法人ノーマポート 代表理事 高草雄士
農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法(実地研修)			
10月29日(水) 9:00~16:15			
10月30日(木) 9:00~16:15			
10月31日(金) 9:00~15:40	社会福祉法人 旭川旭親会 旭川福祉園 (旭川市花咲町1丁目2232番地)	障がい福祉サービス事業の運営の実務(事業所見学)	社会福祉法人 旭川旭親会旭川福祉園 施設長 加藤浩二
	上川総合振興局 (旭川市永山6条19丁目1番1号)	受講生意見交換及び 農福連携技術支援者の役割	一般財団法人北海道農業協同組合学校 専任講師 津田勝仁
		修了試験	—